



埼玉

会場

過労死をゼロにし、健康で充実して 働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等防止対策推進法施行から10年、改めて過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。



参加
無料

事前申込

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死等防止対策推進シンポジウム

日時

2024年11月18日(月)
14:00~16:30 (受付13:00~)

会場

ソニックシティビル棟4階
市民ホール

(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5)



主催：厚生労働省 後援：埼玉県、埼玉弁護士会

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議、
埼玉産業保健総合支援センター、埼玉県経営者協会、連合埼玉、埼玉連

二次元バーコードを
読み込んで下さい。

[開会挨拶] 埼玉労働局からの現状報告

[企業の取り組み事例発表]

トーエイ物流株式会社 代表取締役社長 遠藤 長俊 氏

[過労死を考える家族の会 体験談]

[基調講演]

「若者の過労死問題を考える」

長井 偉訓 氏 (愛媛大学名誉教授)

[閉会挨拶]

●会場のご案内

ソニックシティビル棟4階 市民ホール

(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5)

・JR大宮駅西口 歩行者デッキにて直結 徒歩3分

●参加申し込みについて

- 会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- 申し込みは Web または FAX をお願いします。
- 受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- 定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- 定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- 連絡先の TEL か E-mail のどちらかは必ずご記入ください。
- 参加(証明)書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

長井 偉訓 氏

愛媛大学名誉教授



1987年 慶應義塾大学大学院社会学研究科(博士課程単位取得)
 1987~1992年 静岡県立大学短期大学部講師
 1992~2017年 愛媛大学法文学部教授

[学会活動] 労務理論学会会長、社会政策学会幹事などを歴任
 現在、過労死防止学会代表幹事

[専門領域] 人事労務管理論・労使関係論・社会政策論

[最近の著作] 『現代日本社会における過労死問題を考える
 —職場のハラスメントと“過労自殺”を中心に—』
 『労務理論学会誌』第30.31巻(2022) 他



Webからのお申し込みはこちら 二次元バーコードを読み込んで下さい。

<https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/>



●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いします。FAX番号 03-6264-6445

●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。→ 同意しました。

過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当する□に✓をお願いします。

- 経営者 会社員 公務員 団体職員 教職員 医療関係者 弁護士
 社会保険労務士 パート・アルバイト 学生 過労死等の当事者・家族
 その他 []

お名前	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL:	●FAX:
	●E-mail:	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」 ・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。 ・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。 ・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針(https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。